

安全だより

～気のゆるみ

慣れと油断が事故のもと～

○発行日：令和6(2024)年7月15日

○発行者：公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

安全管理委員会

〒259-1131 伊勢原市伊勢原2丁目7番31号

電話:0463-92-8801 FAX:0463-92-0008

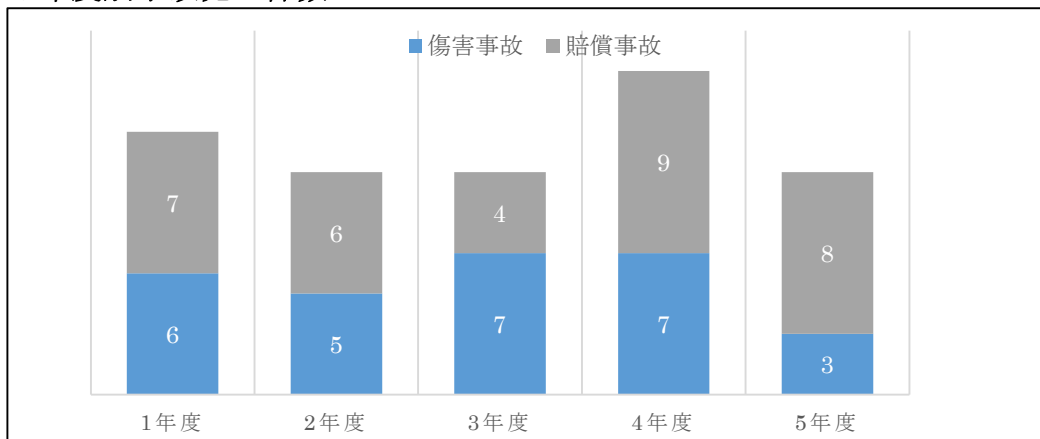
URL:<https://webc.sjc.ne.jp/isehara/index>

事故の傾向を知り、しっかり対策を立て、事故ゼロを目指しましょう。

▽令和5年度事故発生状況

種別	令和4年度	令和5年度	前年比較
傷害	7件 ①草刈り・除草作業中に蜂に刺された3件 ②就業後、帰宅途中の交通事故により左側頭部の切り傷など1件 ③草刈り作業場所に向かう途中での転倒で左ひざ上部等の打撲1件 ④植木剪定作業中、脚立から降りた際にアキレス腱断裂1件 ⑤広報配送中、自動ドアに激突し頭部打撲1件	3件 ①草むしり作業中に蜂に刺された1件 ②植木の伐採作業中に高さ3mほどの擁壁から転落し複雑骨折1件 ③草刈り作業中に飛散した針金により負傷1件	4件減
	賠償	9件 ①刈払機での飛石による車窓破損5件 ②刈払機での車のタイヤ破損1件 ③剪定した枝が屋根に落下し瓦を破損1件 ④スーパー駐車場で台車を車に接触させ破損1件 ⑤広報配送中、自動ドアに激突し、自動ドア破損1件	8件 ①刈払機での飛石による車窓破損4件 ②網戸の張替え作業中に電源コードにつまづきテレビを破損1件 ③草刈り作業中に縁石に乗り上げ発注者の車のタイヤを破損1件 ④植木剪定作業中に剪定枝が車に落下し屋根をへこませた1件 ⑤塗装作業中ペンキが周辺に飛散1件
計		16件	11件

▽年度別事故発生件数



事故発生件数は、前年度比5件減でしたが、実は令和2年度・3年度と同件数。喜んではいられません。そして依然として無くならない刈払機による飛石事故。除草班にはSMSでも注意喚起しましたが、今年度は7月10日時点で飛石事故は発生していません。引き続き飛散防止対策を徹底していきましょう。

暑さに慣れないうちにもう夏日・・・



今年も猛暑が予想されます。適切な熱中症対策を！

■ 予防のポイント ■

- 適切なエアコンの使用
- こまめな水分・塩分補給
- 涼しい服装・日傘・帽子の使用
- 熱中症警戒アラートや天気予報で暑さ指数をチェック
- アラート発表時は、外出はできるだけ控えましょう

(東京都環境局ホームページより)

! 身近に潜む虫たちにご用心

春から秋は虫たちが活発に活動するシーズンです。対処方法を知って、自分や身近な人の安全を守りましょう。

スズメバチ



- 作業場所の周囲にハチがいないか確認
- 帽子、長袖長ズボン、殺虫剤、ポイズンリムーバーを準備
- 甘いにおいのする香水や飲料は避ける

チャドクガ（茶毒蛾）



- サザンカ、ツバキの葉に要注意
- 死骸も毒針毛が飛散するため危険
- 毛が刺さったら、擦らず洗い流し医療機関へ

【編集後記】

いよいよ暑い季節がやってきました。今年も猛暑？と思いやられます。例年のことですが、あらゆる方法で熱中症対策をお願いします。体力的に厳しいこの季節をみんなで声を掛け合って乗り切っていきましょう。

《安全管理委員会》
委員長 海老澤 昇
副委員長 菊地 清秀
委員 川上 紘光
河毛 周之
竹田 正樹
永井 弘美
越地 三男
野田美紀子



裏面あり